

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和1年11月14日(2019.11.14)

【公表番号】特表2018-536152(P2018-536152A)

【公表日】平成30年12月6日(2018.12.6)

【年通号数】公開・登録公報2018-047

【出願番号】特願2018-517730(P2018-517730)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/68 (2006.01)

G 0 1 N 33/543 (2006.01)

G 0 1 N 33/53 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/22 (2006.01)

A 6 1 P 25/20 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/18 (2006.01)

A 6 1 K 31/343 (2006.01)

A 6 1 P 25/24 (2006.01)

A 6 1 K 31/137 (2006.01)

A 6 1 K 31/138 (2006.01)

A 6 1 K 31/15 (2006.01)

A 6 1 K 31/4525 (2006.01)

A 6 1 K 31/135 (2006.01)

A 6 1 K 31/4462 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 N 33/68

G 0 1 N 33/543 5 0 1 A

G 0 1 N 33/53 D

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 25/22

A 6 1 P 25/20

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 25/18

A 6 1 K 31/343

A 6 1 P 25/24

A 6 1 K 31/137

A 6 1 K 31/138

A 6 1 K 31/15

A 6 1 K 31/4525

A 6 1 K 31/135

A 6 1 K 31/4462

【手続補正書】

【提出日】令和1年10月4日(2019.10.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

対象が心的外傷後ストレス障害（PTSD）を発症するリスクがあるかどうかを判定する方法であって、

a) 前記対象から得られた少なくとも1つのサンプル中の単球走化性タンパク質1（MCP-1）に対する単球走化性タンパク質4（MCP-4）の比を決定することと、

b) 前記少なくとも1つのサンプル中の前記MCP-4/MCP-1比（MMR）を正常なMMRと比較して、前記対象のMMRが前記正常なMMRと比較して変化しているかどうかを判定することと、

を含み、前記対象のMMRの変化は、前記対象がPTSDを患うリスクが増加していることを示す、方法。

【請求項 2】

前記正常なMMRは、PTSDの発症前の前記対象のMMRを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 3】

前記正常なMMRは、PTSDを患っていない個体の集団から形成されたMMRを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 4】

前記少なくとも1つのサンプルは、前記対象から採取した全血から得られた血漿サンプルである、請求項1～3のいずれか1項に記載の方法。

【請求項 5】

前記全血は、1つ以上の時点において前記対象から採取される、請求項4に記載の方法。

【請求項 6】

前記全血は、約2 a m（02：00）及び/または約9 a m（09：00）に前記対象から採取される、請求項5に記載の方法。

【請求項 7】

前記対象は、前記対象から得られた前記少なくとも1つのサンプル中の前記MMRを決定する前にうつ病性障害と診断された、請求項1～6のいずれか1項に記載の方法。

【請求項 8】

前記対象は、前記対象から得られた前記少なくとも1つのサンプル中の前記MMRを決定する前に前記うつ病性障害に対する処置を受けている、請求項7に記載の方法。

【請求項 9】

前記うつ病性障害に対する前記処置は、少なくとも1つの選択的セロトニン再取り込み阻害薬（SSRI）を前記対象に投与することを含む、請求項8に記載の方法。

【請求項 10】

前記SSRIは、シタロプラム、ダボキセチン、エスシタロプラム、フルオキセチン、フルボキサミン、インダルピン、パロキセチン、セルトラリン及びジメリジンから成る群から選択される、請求項9に記載の方法。

【請求項 11】

前記対象は、うつ病性障害と診断されていない、請求項1～6のいずれか1項に記載の方法。

【請求項 12】

心的外傷後ストレス障害（PTSD）を有する疑いのある対象のPTSDを診断するための方法であって、

a) 前記対象から得られたサンプル中の単球走化性タンパク質1（MCP-1）に対する単球走化性タンパク質4（MCP-4）の比を決定することと、

b) 前記サンプル中の前記MCP-4/MCP-1比（MMR）を正常なMMRと比較して、前記対象のMMRが前記正常なMMRと比較して変化しているかどうかを判定することと、

を含み、正常なMMRを有すると定義されたものと比較した前記対象のMMRの変化は、前記対象がPTSDを患っていることを示す、方法。

【請求項13】

前記正常なMMRは、PTSDの発症前の前記対象のMMRを含む、請求項12に記載の方法。

【請求項14】

前記正常なMMRは、PTSDを患っていない個体の集団から形成されたMMRを含む、請求項12に記載の方法。

【請求項15】

前記少なくとも1つのサンプルは、前記対象から採取した全血から得られた血漿サンプルである、請求項12～14のいずれか1項に記載の方法。

【請求項16】

前記全血は、真夜中後及び正午前に前記対象から採取される、請求項15に記載の方法。

【請求項17】

前記全血は、約2am(02:00)及び/または約9am(09:00)に前記対象から採取される、請求項16に記載の方法。

【請求項18】

前記対象は、前記対象から得られた前記少なくとも1つのサンプル中の前記MMRを決定する前にうつ病性障害と診断された、請求項12～17のいずれか1項に記載の方法。

【請求項19】

前記対象は、前記対象から得られた前記少なくとも1つのサンプル中の前記MMRを決定する前に前記うつ病性障害に対する処置を受けている、請求項18に記載の方法。

【請求項20】

前記うつ病性障害に対する前記処置は、少なくとも1つの選択的セロトニン再取り込み阻害薬(SSRI)を前記対象に投与することを含む、請求項19に記載の方法。

【請求項21】

前記SSRIは、シタロプラム、ダポキセチン、エスシタロプラム、フルオキセチン、フルボキサミン、インダルピン、パロキセチン、セルトラリン及びジメリジンから成る群から選択される、請求項20に記載の方法。

【請求項22】

対象における心的外傷後ストレス障害(PTSD)の進行を監視する方法であって、
a)各サンプルが異なる日に採取された対象からの少なくとも2つのサンプルを分析して、単球走化性タンパク質1(MCP-1)に対する単球走化性タンパク質4(MCP-4)の比を決定することと、
b)経時的に前記MCP-4/MCP-1比(MMR)を比較して、前記対象のMMRが経時的に変化しているかどうかを判定することと、
を含み、前記対象のMMRの経時的な増加は、前記対象においてPTSDが進行していることを示し、前記対象のMMRの経時的な減少または変化なしは前記対象においてPTSDが進行していないことを示す、方法。

【請求項23】

前記少なくとも2つのサンプルは、前記対象から採取された全血から得られた血漿サンプルである、請求項22に記載の方法。

【請求項24】

前記全血は、前記サンプルが得られるそれぞれの日の真夜中後及び正午前に前記対象から採取される、請求項23に記載の方法。

【請求項25】

前記全血は、前記サンプルが得られるそれぞれの日の約2am(02:00)及び/または約9am(09:00)に前記対象から採取される、請求項23に記載の方法。

【請求項26】

前記対象は、前記対象の前記MMRを決定する前にうつ病性障害と診断された、請求項22～25のいずれか1項に記載の方法。

【請求項27】

前記対象は、前記対象の前記MMRを決定する前に前記うつ病性障害に対する処置を受けている、請求項26に記載の方法。

【請求項28】

前記うつ病性障害に対する前記処置は、少なくとも1つの選択的セロトニン再取り込み阻害薬(SSRI)を前記対象に投与することを含む、請求項27に記載の方法。

【請求項29】

前記SSRIは、シタロプラム、ダボキセチン、エスシタロプラム、フルオキセチン、フルボキサミン、インダルピン、パロキセチン、セルトラリン及びジメリジンから成る群から選択される、請求項28に記載の方法。

【請求項30】

前記対象は、うつ病性障害と診断されていない、請求項22～25のいずれか1項に記載の方法。

【請求項31】

前記対象は、PTSDに対する処置を受けている、請求項22～30のいずれか1項に記載の方法。

【請求項32】

男性対象が心的外傷後ストレス障害(PTSD)を発症するリスクがあるかどうかを判定する方法であって、

a) 男性対象から得られた少なくとも1つのサンプル中の単球走化性タンパク質1(MCP-1)ならびに胸腺及び活性化制御ケモカイン(TARC)から成る群から選択される少なくとも1つのマーカーのレベルを決定することと、

b) 前記少なくとも1つのサンプル中の前記MCP-1またはTARCレベルを正常なMCP-1またはTARCレベルと比較して、前記男性対象のMCP-1またはTARCレベルが前記正常なMCP-1またはTARCレベルと比較して変化しているかどうかを判定することと、

を含み、前記男性対象のMCP-1またはTARCレベルの変化は、前記男性対象がPTSDを患うリスクが増加していることを示す、方法。

【請求項33】

前記マーカーはMCP-1であり、前記男性対象がPTSDを患うリスクが増加していることを示す前記MCP-1レベルの前記変化は、正常なレベルからの低下である、請求項32に記載の方法。

【請求項34】

前記マーカーはTARCであり、前記男性対象がPTSDを患うリスクが増加していることを示す前記TARCレベルの前記変化は、正常なレベルからの低下である、請求項32に記載の方法。

【請求項35】

前記少なくとも1つのサンプルは、前記対象から採取した全血から得られた血漿サンプルである、請求項32～34のいずれか1項に記載の方法。

【請求項36】

女性対象が心的外傷後ストレス障害(PTSD)を発症するリスクがあるかどうかを判定する方法であって、

a) 女性対象から得られた少なくとも1つのサンプル中の単球走化性タンパク質4(MCP-4)及び単球相互作用タンパク質1(MIP-1)から成る群から選択される少なくとも1つのマーカーのレベルを決定することと、

b) 前記少なくとも1つのサンプル中の前記MCP-4またはMIP-1レベルを正常なMCP-4またはMIP-1レベルと比較して、前記女性対象のMCP-4またはMIP-1レベルが前記正常なMCP-4またはMIP-1レベルと比較して変化して

いるかどうかを判定することと、

を含み、前記女性対象のMCP-4またはMIP-1 レベルの変化は、前記女性対象がPTSDを患うリスクが増加していることを示す、方法。

【請求項37】

前記マーカーはMCP-4であり、前記女性対象がPTSDを患うリスクが増加していることを示す前記MCP-4レベルの前記変化は、正常なレベルを超えた増加である、請求項36に記載の方法。

【請求項38】

前記マーカーはMIP-1 であり、前記女性対象がPTSDを患うリスクが増加していることを示す前記MIP-1 レベルの前記変化は、正常なレベルを超えた増加である、請求項36に記載の方法。

【請求項39】

前記少なくとも1つのサンプルは、前記対象から採取した全血から得られた血漿サンプルである、請求項36～38のいずれか1項に記載の方法。

【請求項40】

単球走化性タンパク質4 (MCP-4)、単球相互作用タンパク質1 (MIP-1)、単球走化性タンパク質1 (MCP-1)または胸腺及び活性化制御ケモカイン (TARC)のうち少なくとも1つと特異的に結合する少なくとも1セットの抗体を含む、心的外傷後ストレス障害 (PTSD)を検出または診断するためのキットであって、前記抗体は固体表面上に固定される、キット。

【請求項41】

前記キットは、それぞれのセットがそれぞれMCP-1、MCP-4、TARC及びMIP-1 と特異的に結合することができる4セットの抗体を含む、請求項40に記載のキット。

【請求項42】

心的外傷後ストレス障害 (PTSD)を診断するためのマーカーであって、MCP-1、MCP-4、TARC及びMIP-1 からなる群より選択される、マーカー。

专利名称(译)	<无法获取翻译>		
公开(公告)号	JP2018536152A5	公开(公告)日	2019-11-14
申请号	JP2018517730	申请日	2016-10-06
[标]申请(专利权)人(译)	HENRY中号JACKSON发现的军事医学的进步		
申请(专利权)人(译)	亨利中号..杰克逊基金会军事医学公司的高级换货		
当前申请(专利权)人(译)	亨利中号..杰克逊基金会军事医学公司的高级换货		
[标]发明人	ポラードハーヴィービー ダルガードクリフトンエル		
发明人	ポラード, ハーヴィー ビー. ダルガード, クリフトン エル.		
IPC分类号	G01N33/68 G01N33/543 G01N33/53 A61P43/00 A61P25/22 A61P25/20 A61K45/00 A61P25/18 A61K31/343 A61P25/24 A61K31/137 A61K31/138 A61K31/15 A61K31/4525 A61K31/135 A61K31 /4462		
CPC分类号	A61K31/135 A61K31/138 A61K31/15 A61K31/343 A61K31/4406 A61K31/4525 A61K31/454 A61K45 /06 A61P25/18 A61P25/20 A61P25/22 A61P25/24 G01N33/6893 G01N2333/521 G01N2800/30 G01N33/68 G01N33/6896		
FI分类号	G01N33/68 G01N33/543.501.A G01N33/53.D A61P43/00.111 A61P25/22 A61P25/20 A61K45/00 A61P25/18 A61K31/343 A61P25/24 A61K31/137 A61K31/138 A61K31/15 A61K31/4525 A61K31/135 A61K31/4462		
F-TERM分类号	2G045/AA25 2G045/CA25 2G045/CA26 2G045/DA36 2G045/FB03 4C084/AA17 4C084/NA05 4C084 /ZA052 4C084/ZC412 4C086/AA01 4C086/AA02 4C086/BA06 4C086/BC17 4C086/BC21 4C086/GA02 4C086/GA07 4C086/MA01 4C086/MA04 4C086/NA05 4C086/ZA12 4C086/ZC41 4C206/AA01 4C206 /AA02 4C206/FA10 4C206/FA18 4C206/FA21 4C206/FA29 4C206/HA08 4C206/KA17 4C206/MA01 4C206/MA04 4C206/NA05 4C206/ZA12		
代理人(译)	池田 成人 小泉纯酒卷 山口和弘		
优先权	62/239004 2015-10-08 US		
其他公开文献	JP2018536152A		

摘要(译)

本发明涉及一种确定受试者是否有发展为创伤后应激障碍 (PTSD) 的风险的方法。 [选型图]图1

